

令和5年度公共交通マイナンバーカード活用実証事業委託業務（システム構築）
のプロポーザルに関する質疑書（令和5年5月16日受付分）についての回答

令和5年5月18日

質問1 J-LIS様から示されている「クラウドサービスの導入スケジュール」について10月1日の運用開始に向けた開発スケジュールの策定に向けて、高知県様で対応頂く、カードAP登録依頼～カードAP搭載システム提供開始までの工程について具体的な日程を教えてください。

<回答>本委託業務の契約締結後、高知県から地方公共団体情報システム機構へシステム利用申込書等を提出し、カードAP搭載システムの利用可能時期は最速で令和5年8月下旬を想定しています。

質問2 J-LIS様との間で発生する費用についての確認です。
J-LIS様の提供するサービスを利用するに当たり、LGWAN専用回線利用料、カードAP搭載システムのソフトウェアサービスの提供に伴うサポート料などが発生すると思われませんが、それらの費用は高知県様でご負担頂く認識で間違いありませんでしょうか。

<回答>ご認識のとおりです。

質問3 中土佐町高齢者等外出支援・路線バス無料化事業について確認です。
対象として指定のある路線のうちすべての停留所で乗車、降車が行えるのでしょうか、それとも路線の中で利用できる特定の区間が存在するのでしょうか。

<回答>対象路線の全ての停留所で乗車・降車可能です。

質問4 GTFSデータの反映作業についての確認です。
ご提供いただくGTFS情報の反映するためのツールを用意した場合、自治体の担当者様による反映作業となるのでしょうか。
また、他の交通事業者様が行う可能性もありますでしょうか。
LGWANからの利用である場合、考慮する必要があるため、確認する次第です。

<回答>自由提案とします。
GTFSデータについては、インターネット接続系から常時取得できることとする予定で、LGWAN接続系での作業は想定しておりません。